



# KUMAMOTO GREEN Rotary-Club



2013-  
2014年度  
テーマ

国際ロータリー 「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」 R.I.会長 ロンD・バートン

地区方針 「良き友を得てロータリーを学び奉仕を実践しよう」 R.I.2720地区 ガバナー 赤山 武興

熊本グリーンR.C. 「魅力あるクラブにしよう」 熊本グリーンR.C. 会長 山下 隆生

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30

■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル

TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：山下 隆生 ■幹事：河島 一夫 ■会報担当：長野 義文

■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内

TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー  
第2720地区

**熊本グリーンロータリー・クラブ週報**

【2013年11月11日】

第1108回

2013-2014年度 第15回【例 会】

## ★ 熊本グリーンRC・熊本北RC合同例会式次第 ★

日 時：平成25年11月11日（月）18:30～

場 所：熊本ホテルキャッスル 2階「キャッスルホール」

### ★例会(18:30)

点鐘

司会 松村 秀逸 S.A.A. (熊本グリーン)  
山下 隆生 会長 (熊本グリーン)

国歌斉唱

ロータリーソング

(奉仕の理想)

来訪者紹介

山下 隆生 会長 (熊本グリーン)

・米山奨学生 曹 威 (ツガ) さん

友情の握手

会長スピーチ

山下 隆生 会長 (熊本グリーン)

//

荒木 健司 会長 (熊本北)

幹事報告

河島 一夫 幹事 (熊本グリーン)

出席報告

田中 純司 会員 (熊本グリーン)

//

國井 裕 会員 (熊本北)

委員会報告

委員会報告米山奨学金11月分を

曹威さんへ授与 (熊本グリーン)

スマイル報告

苔 孝之 会員 (熊本グリーン)

卓話

倉田 榮喜 会員 (熊本北)

(19:00)

卓話者紹介 河島 一夫 会員 (熊本グリーン)

★プロバスケットチーム 熊本ヴォルターズ設立秘話★

(熊本バスケットボール(株) 代表取締役 湯之上 聰 氏)

点鐘

(19:30) 荒木 健司 会長 (熊本北)

### ★懇親会(19:45位～会費：3,000円)

※「懇親会」は例会終了後、場所を移動して開催致します。



熊本グリーンRC  
山下隆生会長挨拶



熊本北RC  
荒木健司会長挨拶

卓話  
予定

- 11/18 「会員増強クラブ・フォーラム」
- 11/25 「ロータリーの先輩達」 三陽(株)相談役 木下 康 氏(熊本RC)
- 12/2 「松本唯一先生の横顔」 河島 一夫 会員

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ぶません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受け入れた義務の一つです。

## 会長スピーチ (山下 隆生 会長)

今週の例会もまたまた二週間ぶりです。

本日は、北ロータリークラブとの合同例会です。今回はわがクラブがホストですので、グリーンロータリークラブ例会へようこそいらっしゃいました。

思えば、私が幹事をしている時にこの合同例会の話が出て、当時北ロータリークラブの幹事であつた倉田さんとキヤッスルで打合せをしたのを思い出します。もう5、6年前のことですが、まさか私が会長としてこの席で挨拶をするとは思っていませんでした。せっかくの合同例会での会長挨拶なので少しわがクラブの事をお話しします。先々週と先週の日曜日にわがクラブが管理をしている「熊本グリーンロータリークラブ農園」の収穫祭が開催されました。今回は、三種類のサツマイモの収穫です。雨の中、なかなか思うように開催が出来ませんでしたが、多数の参加でいい親睦活動になりました。まだまだ収穫できると思いますので、時間があるロータリアン(北ロータリークラブの方を含む)の方々は農園に行って収穫してきて下さい。ある程度収穫が終わりましたら精薄施設の方たちに「芋掘り」を楽しんで貰おうと計画しております。よろしくお願ひ致します。

そして、本日の合同例会卓話は、熊本プロバスケットチーム「熊本ヴォルターズ」を設立された湯之上聰代表のお話です。私はバスケットボールには疎く、中学生の頃体育の時間習った程度です。感想としては、どうもルールが難しく、トラベリングや何秒ルールなど頭と身体の動きがついて行かなかつた記憶しかありません。本日はせっかくの機会ですので、プロバスケットボールの試合を見るに当たっての楽しみ方などを教えて頂ければと思います。よろしくお願ひ致します。



## 幹事報告 (河島 一夫 幹事)

### ■ 報告事項(その他のロータリー関係)

#### ①「地区創造的奉仕プロジェクト部門セミナー開催のご案内

クラブの奉仕活動の中間報告をして頂き、他クラブがどのような奉仕活動に取り組んでいるのかを参考に出来るように、奉仕プロジェクト部門のセミナーが下記日程にて開催されます。

日時:平成25年12月8日(日)受付12:00~ 点鐘13:00~

場所:学校法人銀杏学園 熊本保健科学大学 講義室1300Lホール

出席要請者:会長、幹事、奉仕プロジェクト委員長、ブライダル少子化対策委員、その他希望者

★11月20日迄に社会奉仕、国際奉仕、ブライダル少子化対策についての取り組みに関する活動状況のアンケートをご提出下さい。

#### ②熊本平成RC事務局移転のお知らせ

新住所 〒861-8028 熊本市東区新南部6丁目2-93 OAビル2F

TEL: 213-7556 FAX: 213-7558 事務局担当: 松野真由美

★尚、電話、FAXとも開通ずみです。

### ■ 例会取止め・変更

<変更>

#### 【熊本北RC】

・11月14日(木)の例会は、熊本グリーンRCとの合同例会の為、11月11日(木)に変更し、18:30よりホテルキヤッスルにて行います。

#### 【熊本りんどうRC】

・11月14日(木)の例会は、職場訪問のため、同日13:30より日本銀行にて行います。

・11月21日(木)の例会は、昼の例会を夜の例会に変更し、同日19:00より行います。場所は未定です。

・11月28日(木)の例会は、夜の例会を昼の例会に変更し、13:00より熊本空港エミナースにて行います。但し、11月28日はサインメーキャップ受付を致しません。

## 出席報告

中島 光司 クラブ管理運営委員  
(出席担当長)

	会員総数	25名	出席率	
11月11日	出席免除会員数	0名	60.00%	
	計算上会員数	25名		
	出席会員数	14名		
10月28日	前回の出席会員数	18名	79.17%	
	メークアップ数	1名		
	修正出席会員数	19名		
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先				
11/5 熊本グリーンRAC 石浦 君				

スマイル 蒼 孝之 会員 (熊本グリーン)  
倉田 榮喜 会員 (熊本北)

### ★熊本北RCスマイル(全員スマイル)

#### ● 熊本北RC会長 荒木 健司 会員他一同

「本日は熊本グリーンRC様との合同例会を楽しみにしておりました。皆様のあたたかい友情に、そして熊本バスケットボール(株)代表取締役 湯之上聰様の卓話にスマイル致します。」

#### ★ 熊本グリーンRCスマイル

#### ● 中尾 潤一 君(熊本北RC会員)

「孫が貴クラブのイモ畑で、イモ掘りをしたいといっておりますので、どうぞお許しをお願いしたくスマイルさせて頂きます。よろしくお願ひ致します。」

#### ● 山下 隆生 君、河島 一夫 君

「熊本北RCとの合同例会、いいものですね。又、本日の湯之上さんの卓話楽しみです。宜しくお願ひします。」

#### ● 松村 秀逸 君

「本日は熊本北RCとの合同例会という事で、熊本北RCの皆様方よろしくお願ひ致します。又、昨日はグリーンロータリーカラーブ農園のイモ掘りに御参加頂きましてありがとうございました。雨の中20名の参加でした。子ども達や奥様方の楽しいイモ掘りを見て嬉しく思いました。3日の日に参加して頂きました10名の方々で、だご汁会をしました。お疲れ様でした。」

#### ●葉 高源 君、田中 純司 君、蒼 孝之 君、長野 義文 君、栗山 義則 君、十時義七郎 君

「熊本北RCとの合同例会、楽しみにしていました。よろしくお願ひします。二次会の懇親会も楽しみにしています。」

### 3.例会プログラム

卓話者紹介 河島 一夫 会員 (熊本グリーン)

★プロバスケットチーム 熊本ヴォルターズ設立秘話★  
熊本バスケットボール(株) 代表取締役 湯之上 聰 氏



懇親会で様子(^^)/



山下隆生会長と  
卓話者 湯之上 聰氏

## あなたはなぜロータリアン？

「あなたはなぜロータリアン？」

こんな質問をされたら、皆さまはどうのように答えますか。「立派なロータリアンを見て、憧れていたから」とか、「ロータリアンが奉仕をする姿を見て、自分も仲間に入りたいと思ったから」という方が多いことを願っていますが、「取引先の人に言われて仕方なく……」とか、「先輩に言われて断われなかつたから」などというのが入会の理由、という人も多いかもしれません。

消極的な理由で入会した場合、入会して数か月では、「毎週の例会に出席するのが大変」「どこが楽しいのかわからない」という人も少なくないかもしれません。

「そろそろやめたくなってきた」。そんなことは言わないでください。1年、2年たち、クラブの例会出席を重ねるうちに良い友人ができ、いろいろ教えてくれる先輩ができ、例会に出席するのが楽しみになってきます。クラブの例会時間に合わせて仕事を調整し、例会に出席することが、それほど難しいことではなくなってくるはずです。

クラブの奉仕活動に参加し、仲間たちとともに活動することによって、お互いに本当に良い仲間だと思えるようになるでしょう。自分たちが手を差し伸べた人々の笑顔を見て、「ありがとう」という言葉を聞いて、自分がその人たちにあげたものより、その人たちからもらったものの方が、ずいぶん多いと気づくかもしれません。

国際大会に参加すれば、世界中に友人や仲間がいることがわかります。外国のロータリアンたちと、国や言葉の壁を乗り越えて親しくなることができます。世界中のいろいろな所で、多くのロータリアンたちが、自分と同じように活動をしていることを知ることができます。

その時、「ロータリアンで良かった」と思うことでしょう。国際ロータリー（R I）会長の田中作次氏は、「ロータリアンなら誰しも、自分にとって特別な意味のある経験があるかと思います。これを、『ロータリー・メント（心に残るロータリーの体験）』と呼ぶ人もいます」と述べています。感動する出来事は、人それぞれです。しかし、何か一つ

でも、そしてそれがどんなにささやかな出来事でも、何か感動体験を持っているからこそ、「あなたはロータリアン」であるはずだと、田中R I会長はおっしゃりたいのかもしれません。

ロータリークラブに入会するのは、「仕方なく……」という消極的な理由であったとしても、そこで活動を続けていくうちに、「あなたはなぜロータリアン？」という質問に対する積極的な答えを見いだせることでしょう。ロータリークラブに入った理由と、ロータリアンであり続ける理由が違う場合も少なくないと思います。

『ロータリーの友』では、田中R I会長の呼びかけに応えて、昨年9月号から「ロータリー・メント（心に残るロータリーの体験）」というコーナーを設けました。ここには、「ロータリアンで良かった」と思った、その瞬間にについて、多くの人が寄稿してくださいています。

さて、皆さまの「ロータリー・メント」はどのようなものでしょうか。「そんなこと考えたことがなかった」という方も、この機会にぜひ一度、考えてみてください。考えて、「そんなもの見つからなかった」という方は、例会で先輩会員に声をかけてみてください。クラブの奉仕活動に参加してみてください。ほかのクラブの例会に出席してみてください。地区大会や国際大会に参加してみてください。近い将来、必ず自身の「ロータリー・メント」ができると思います。

そして、その時、「あなたはなぜロータリアン？」という質問の答えが見つかっているはずです。

編集長 二神 典子



©Alice Henson / Rotary International